

# 34 物流管理オペレーター

職場では  
こんな人も  
働いています

- フォークリフトオペレーター ●事務
- ドライバー ●センター長
- 企画 ●営業 ●システム開発 ●品質管理

### この仕事のキーワード

- 物流
- 倉庫
- 配送
- トラック
- ピッキング
- 日用品・食品・飲料

### こんな人に向いています

- 体を動かすことが好き
- もくもくと作業するのが好き
- 責任感が強い
- 新しいことにチャレンジできる
- 社会の役に立つ仕事がしたい
- 仲間と協力し合える

入社4年目  
北間さん



### 確実に生活用品を集め店頭へ、メーカーと消費者のかけはし

当グループの物流センターには、お菓子や飲み物、トイレトーパーなど身の回りにある生活用品が、メーカーなどから毎日たくさん運ばれてきます。物流センターでは、そうした商品を管理したり、必要な商品を必要な場所に届けるために、商品を集める作業(ピッキング)などを行ったりしています。私がピッキングした商品はドラッグストアやスーパーなどの身近なお店に届けられ、販売されています。社会や人々の生活を支える仕事といえるので、なにより正確な仕事をできるように心がけています。

### 私がこの仕事に就いたきっかけ

学校でアクティバー(ビーインググループの1社)の求人票を見つけ興味を持ち、会社見学に行きました。私は日々人と接する接客より、どちらかという一人でもくもくと作業するのが好きだったので、倉庫内で自分のペースで商品を集める様子を見て、自分に合っていると思い、入社を決めました。

### 物流管理オペレーターの仕事内容

#### スケジュール進捗・管理

1日の仕事を始めるときに、物流管理システムに社員ナンバーを入力してから作業開始。定期的にチェックし、一人ひとりの作業状況や全体の作業進捗を確認します。



#### 入荷受付・入荷検品

物流センターに商品が届くとドライバーから伝票を受け取ります。実際の商品を確認し、注文通りに商品が届いているか、汚れや破損がないかなど確認します。



#### ピッキング準備

お客様から届いた発注書をもとに、倉庫のどの棚から何の商品をいくつ集めるかの指示書を作成するため、パソコンで作業します。これがないとピッキングはできません。



#### ピッキング

カートを押して倉庫内を歩き、配送先ごとに商品を集めます。装着したヘッドホンから音声で商品名や数が案内され、迷わず作業ができます。



### 必要な資格・スキル

#### ●特になし

フォークリフトの操作やトラックの運転には免許が必要です。また、経験を積んで運行管理者、衛生管理者の資格を取得すると、キャリアアップを目指せます(入社してから取得できます)。

## ビーインググループ

(金沢本社)金沢市専光寺町3番地18

(東京本社)東京都千代田区大手町1丁目1番1号 大手町パークビルディング7階

TEL/(金沢本社)076-268-1110 (東京本社)03-6259-1830

創業/1986年 従業員数/3,328名 物流センター/58拠点



会社見学  
OK

要相談

職場体験  
OK

要相談

出張授業  
OK

要相談



### ビーインググループではこんな仕事をしています

#### 北陸を中心に全国で物流センターを運営

お客様は卸業や小売業が中心。合理的かつ効率よく倉庫管理・配送するため、規模や温度帯(常温、冷蔵など)が異なるさまざまな物流センターを北陸・関東・東海・関西で運営しています。



#### ドラッグストアなどに日用品を配送する

物流センターで配送先ごとに集められた商品は、配送ドライバーがお店に届けます。指定された配送時間に商品を届け、同時に前回配送時に使った道具(マテハン)などを回収します。



#### お客様や現場の課題を発見、改善を提案

当グループの物流管理システムなどから得たさまざまなデータを分析してお客様の物流事業における課題を発見し、それを解決する方法を提案します。



#### 物流管理システムの開発・運用

物流センターで使用される物流管理システムは、当グループのシステムエンジニアが開発しています。さまざまなデータを数値などで見える化し、物流センターの作業効率を向上させます。



### 物流費用やCO<sub>2</sub>の削減に貢献、「運ばない物流」に取り組んでいます

「運ばない物流」を合言葉に独自の物流サービスを展開しています。従来、商品は、メーカー、卸業、小売業の物流センターを経て運ばれます。「運ばない物流」は、商品をできるだけ運ばなくていいようにそれら3つの物流センターを一つにまとめて拠点間の配送をなくすなどして、物流費用を削減するほか、CO<sub>2</sub>排出の削減にも貢献しています。

従来の物流システム 商品はそれぞれの事業者の物流センターを経るためそれぞれ作業が発生

